令和元年度第１８回 地域連携推進機構運営会議

議事要旨（案）

日　時：令和２年１月２０日（月）　１０：００～１１：３０

場　所：大学本部棟２階　第二会議室

出席者：牛窪 潔（機構長）、竹村 明洋（副機構長 兼 産学官連携部門長）、畑中 寛（地域連携企画室 特命准教授）、島袋 亮道（地域連携企画室 特命准教授）、小島 肇（地域連携企画室 特命准教授）、柴田 聡史（生涯学習推進部門 准教授）、眞榮平 孝裕（産学官連携部門 教授（併任））、新田 早苗（総合企画戦略部長）、金城 徹（総合企画戦略部 地域連携推進課長）

欠席者：背戸 博史（地域連携企画室長 兼 生涯学習推進部門長）、瀬名波 出（産学官連携部門 教授（併任））

陪席者：嘉目 克彦（監事）、崎山 英樹（課長代理（併）企画係長）、與儀 あゆみ（産学連携推進係長）、赤嶺 雅哉（地域連携推進係長）、金城 まなみ（企画係主任）、田頭 明子（地域連携推進係主任）、天願 翔太（産学連携推進係員）、照喜名 佑悟（企画係員）

※審議に先立ち、１２月９日開催の令和元年度第１５回運営会議の議事要旨案、１２月２３日開催の令和元年度第１６回運営会議（メール会議）の議事要旨案、１月７日開催の令和元年度第１７回運営会議の議事要旨案について確認があり、了承された。

＜審議事項＞

議長から、次の８件の事項について審議を行う旨提案があり、説明の上、審議を行った。

１．国立大学法人琉球大学地域連携推進機構規則の一部改正について

牛窪機構長から、資料（審議１）に基づき、国立大学法人琉球大学地域連携推進機構規則の一部改正（案）について説明があった。

主な意見は以下のとおり。

・第２０条の地域連携推進協議会の条文について、全学的な事項に関して外部の客観的な評価を頂くのか、もしくは機構の活動に関して外部からの評価を頂くのかが不明瞭である。前者であれば文言を修正する必要があるのではないか。（柴田教授）

・琉大イノベーションイニシアティブについては、現段階では方針・方向性が明確に出されていないため、この規則案では除外して考えた。方針が明確に出されたときに、規則案をどうしていくかという話も出てくるが、現段階ではこのような書きぶりとした。（金城課長）

審議の結果、提案のとおり了承された。

２．全学自己点検・評価会議における中期目標・中期計画の進捗確認について

崎山課長代理から、資料（審議２）に基づき、全学自己点検・評価会議における中期目標・中期計画の進捗確認について説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

３．令和２年度年度計画（案）の作成について

崎山課長代理から、資料（審議３）に基づき、令和２年度年度計画（案）の作成について説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

４．鹿児島大学との意見交換会について

竹村部門長から、資料（審議４）に基づき、両機構の交流を図るため、鹿児島大学南九州南西諸島域共生機構との意見交換会を開催することについて説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

５．非常勤講師の資格審査について

小島特命准教授から、資料（審議５）に基づき、非常勤講師の資格審査について説明があった。審議の結果、提案のとおり了承された。

６．重点施策事業における取組について

島袋特命准教授から、資料（審議６）に基づき、重点施策事業に係る提案２件（共同研究強化に関するセミナー開催・平成３０年度共同研究実績一覧（案））について説明があった。竹村部門長より共同研究実績一覧（案）の見える化について、職位単位やコース単位での開示であればハードルは下がるのではないかとの意見があった。

７．令和２年度公開授業について

赤嶺係長から、資料（審議７）に基づき、令和２年度公開授業について説明があった。審議の結果、前後期併せて１０１の公開授業について提案のとおり了承された。

８．令和２年度公開講座について

赤嶺係長から、資料（審議８）に基づき、令和２年度公開講座について、内容の再確認の必要性があるため、また公開講座数が多いため、次回２月の運営会議にて再度諮る旨の申し出があった。

審議の結果、２月の運営会議にて再度諮ることとなった。

＜報告事項＞

１．第３回未来共創フォーラムの開催について

金城課長から、資料（報告１）に基づき、第３回未来共創フォーラムの開始について、報告があった。北部の国頭キャンパス、大宜味キャンパス及び名桜大学にて配信する予定である旨の説明があった。

２．琉球大学地域連携FD・SD研修会の開催について

畑中特命准教授から、資料（報告２）に基づき、地域連携FD・SD研修会の開催について、報告があった。大学コンソーシアムを通じて他の大学の教職員にも案内をすること、一般の方の参加も受け付けることの説明があった。

３．琉大イノベーションイニシアティブ（仮称）の設置について

牛窪理事から、資料（報告３）に基づき、琉大イノベーションイニシアティブ（仮称）の設置のための検討を始めることについて検討メンバー等の報告があった。検討ワーキンググループは木暮

研究企画担当理事、牛窪地域社会連携担当理事、山平学長補佐、竹村副学長、平良課長、大塚課長、金城課長のメンバーで組織されることの説明があった。

４．各室･部門の当面の活動予定（主要事項）について

各室・部門から、資料（報告４）に基づき、それぞれ報告があった。